

OB NEWS

JAPAN PROFESSIONAL BASEBALL

社団法人全国野球振興会
(日本プロ野球OBクラブ)

contents

「第2回マルハンドリームカップ 全国草野球トーナメント」 第二代日本一が決定！	1
社会貢献活動特集	4
当会推薦映画 「劇場版MAJOR 友情の一球 (ウィニングショット)」公開情報	5
事務局より	6



©水島新司
全国野球振興会イメージキャラクター「9ちゃん」



vol. 40

ジーズが二年連続の 決勝進出で雪辱! 二代目草野球日本一に!!

11月24日(月・祝)、「第2回マルハンドリームカップ全国草野球トーナメント」の全国大会決勝が東京ドームにて行われ、東海地区代表のジーズ(愛知県)が、昨年、全国大会決勝で敗れた悔しさを最大のモチベーションに、関東地区代表のピエロ(東京A)を2-0で破り、雪辱を果たした。草野球日本一を目指して、1,020チームが出場し、6月7日にスタートした第2回大会。全国8地区にて熱戦が繰り広げられ、地区予選を勝ち抜いた8チームによる全国大会(11月22・23日)を経て、2年連続決勝に進出したジーズの悲願達成で閉幕した。



第2回マルハンドリームカップ全国草野球トーナメント 全国大会レポート

“全員野球”でつかんだ 二年越しの王座

先制点を叩き出したジーズのショート・竹内晃右選手が、打球を軽快にさばく。その瞬間、全選手が“日本一”を示す人差し指を高く掲げながら、マウンドめがけて一斉に走り出した。東京ドームのライトに照らされた白いユニフォームが、幾重にも重なる。どの顔も達成感にあふれ、笑顔がこぼれればかりだ。

健闘をたたえ合う両軍の挨拶が済むと、今度はマウンド後方に歓喜の輪を作り、やがて石原辰也監督の胴上げが始まった。2度、3度、喜びを爆発させるナインの手で舞った石原監督。その目は、涙で赤く腫れている。感極まったのか、優勝インタビューのコメントも、すぐには出てこない。一息つくつと、しぼり出すようにこう言った。「チーム全員でつかんだ優勝です。出場したのは9人ですがベンチで声援を送った選手も本当によく盛り上げてくれました」。

“尾張の元気印”そのままに、攻撃の時はベンチ入りメンバー19人全員の、守備の時はベンチに残った10人の、よく通る声が

ドームに響き渡った。ムードメーカー的存在の後藤成範助監督は、メガホンを片手に熱いゲキを飛ばし、選手はフォア・ザ・チームに徹した。フライアウトはピエロの9に対して5。転がせば何かが起きると、長打を狙いたい気持ちを抑え、コンパクトにバットを振った。各々が自分の役割をよく認識しているから、チームがひとつにまとまるのだろう。

昨年、全国大会の決勝、それも延長サドンデスの末に神出設計(北海道)にサヨナラ負け。その悔しさは想像をはるかに超えていた。今度は絶対に神出設計にリベンジする。中京大のコーチをしている半田卓也選手の伝手で、同校のグラウンドを借り、マシン相手に実戦練習も行った。競り合いに勝つための小技に磨きをかけ、サドンデスになっても神出設計に負けなためだ。ところが、その目標は北海道大会の準決勝で姿を消してしまう。だから今年の全国大会には神出設計の姿はない。あと40分ほどでピエロとの対戦が始まるという時になっても、石原監督の口からは「正直、神出設計と決勝で戦いたかった」。そして、厳しい表情で「でも、相手が神出でないのなら、余計に負けるわけにはいかないんで

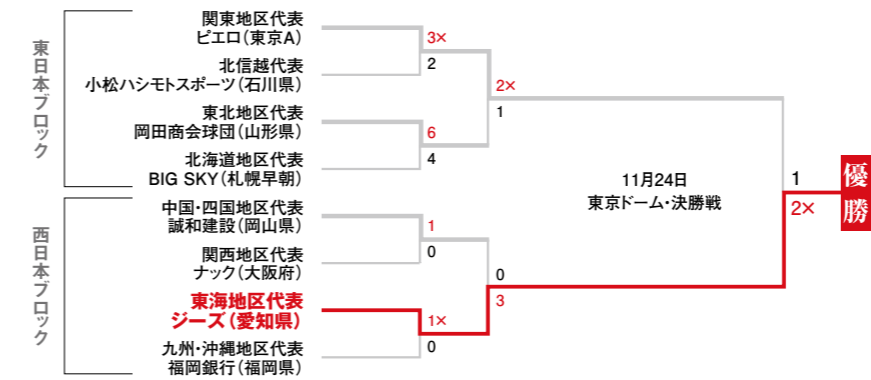
す」と続けた。再戦がかなわなくてもなお、神出設計というチームが、脳裏から、胸中から消えていなかった。全国で2番なら大健闘ではないか。周囲は、第三者は、そう思う。が、そんな発想はジーズの面々にはない。「去年は名古屋までの足取りが重くて…帰るのが、ホントしんどかったですね。だから僕たちはもう二度と同じ思いをしたくないんです」(石原監督)。

ピエロの平野隆康監督は試合後、「ウチは2度の好機をものにできず、ジーズはワンチャンスをものにした。それが両者の差です」と振り返っていた。おそらくそれが全てなのだろう。でも、もしかしたら、ジーズの方が“負けられない”という思いが、ほんの少しだけピエロを上回っていて、これが明と暗に分けたのかもしれない。

栄光と挫折を味わった 元野球エリート・ピエロ リベンジに期待!

念願の日本一には届かなかったが、ピエロもまた魅力的なチームだった。選手はみな現役選手時代、光と影を知る。平野監督も、浜松商高時代は遊撃手として春夏連続

【全国大会／トーナメント表】



【ドリームチーム選手】

ポジション	氏名(出身球団)
監督	柴田 勲(巨人)
投手	佐藤義則(オリックス)
	斎藤明夫(横浜)
	遠藤一彦(大洋)
	西崎幸広(日本ハム)
	阿波野秀幸(巨人)
捕手	津野 浩(日本ハム)
	市川和正(横浜)
内野手	定詰雅彦(ロッテ)
	石毛宏典(西武)
	松永浩美(ダイエー)
	初芝 清(ロッテ)
	鈴木 健(ヤクルト)
外野手	福井敬治(巨人)
	屋鋪 要(横浜)
	本西厚博(ロッテ)
	後藤孝志(巨人)
	副島孔太(ヤクルト)
	大友 進(西武)

【全国大会／決勝戦】

	1	2	3	4	5	6	7	計
ピエロ	0	0	0	0	0	0	0	0
ジーズ	0	0	2	0	0	0	x	2

【ドリームマッチ】

	1	2	3	4	5	6	7	延長	計
ジーズ	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ドリームチーム(プロ野球OB)	0	0	0	0	0	0	1	1x	2

大会の詳細は第2回マルハンドリームカップ全国草野球大会
オフィシャルサイトへ!
www.dreamcup.jp
オフィシャルライター・上原伸一氏のレポートもチェック!

(写真・上) 決勝戦開会式にて挨拶する鈴木嘉和大会会長
(株式会社マルハン 代表取締役副会長)
(写真・中) いよいよ決勝戦! 緊張した面持ちで整列する選手たち
(写真・下) ドリームマッチで同点ソロアーチを右翼席に叩き込んだ鈴木健選手



で甲子園に出場、3年夏には4番を打つも、駒澤大ではケガに泣かされた。もっとやれたのではないかと…という思いがある。

同じ思いを持ち、それを草野球にぶつけて有終の美を飾りたい、という選手ばかりの、それも、そうそうたる経歴を持つ男たちばかりのピエロは、だから強かった。そして、一生懸命だった。「チームを結成して間もない頃は、プライドが邪魔をしている選手もいました。でも、一流の選手というのは、チームに一流の選手がいると、自分も一流のプレーをしようと思うんです。それが相乗効果を生むまで、そんなに時間はかかりませんでした」(平野監督)。それでも名うての猛者ばかり。平野監督より球歴に優れる選手も多い。そのため、起用にも神経を使った。この決勝の前夜も、ある選手には「代打でしか出番がないけど、我慢してほしい」と電話したという。この指揮官の存在なくしてピエロは成り立たなかったろう。

日本一に届かなかった直後、ピエロはドリームゲームが終わるまで、長いミーティングを行った。今後の方向性について話し合ったというが、もともと“短期完全燃焼”がピエロのコンセプト。「このまま続けるか

どうかはわかりません」と平野監督は言う。ただ、エースの中須健太郎投手は「このままでは終われません」と悔しさをにじませていたし、準決勝で足を負傷しながら強行出場した武田真介捕手は「もう一度鍛え直します」と、早くも来年を見据えていた。関東にはピエロとの再戦を望むチームも多い。あともう1年は存続し、ぜひリベンジを期待したい。

ドリームチームが プロの意地見せて延長戦制す!

草野球日本一に輝いたチームへのご褒美として、決勝戦の後に行われるドリームマッチ。今年は柴田勲監督が率いるドリームチームに、ジーズが挑んだ。

先取点を奪ったのはジーズ。決勝戦で得点源となった1、2番が初回、いきなり火を噴く。昨年に続いて先発した、来季から東北楽天のコーチを務める佐藤義則投手に対して、切り込み隊長の伊藤(亮)選手が安打と犠打で二進すると、3番・大河原選手はライト・後藤孝志を越える、大三塁打。惜しくもホームでアウトになり、ランニング本塁打にはならなかったが、幸先のいい出

だしとなった。ジーズの先発は、昨年の神出設計との決勝で、無念の敗戦投手となった中野投手。今回の全国大会では初のマウンドになったが、落ち着いた投球で、ドリームチームに4安打されるも、4回まで無失点の好投を見せた。

ドリームチームも初回に先制されて目が覚めたか、その後は、遠藤一彦、西崎幸広、斎藤明夫、阿波野秀幸とつなぐ小刻みなりレーで、安打は許しても得点を許さない。斎藤投手は背面投法で、そして、守備では大友進がレフトからの素早いバックホーム送球で、会場を沸かせた。しかし、一番会場を沸かせたのは、鈴木健だった。1点のリードを許して迎えた最終回、2年連続してドリームチームの敗戦も濃厚の中、鈴木の高く舞い上がった打球はそのままライトスタンドへ。浦和学院高時代からスラッガーとして名を馳せた男には、硬球より飛ばないとされる軟式球でも関係なかった。鈴木はこの試合、3安打の猛打賞。昨年、現役を引退したばかり。まだまだプロの技は衰えていない。

試合は延長8回、松永浩美のサード強襲安打でドリームチームがサヨナラ勝ちした。

夢・未来応援プロジェクト
ブルペン(職場訪問)

三鷹市立第五小学校(大里晴信)



草加市立草加中学校(後藤孝志)



宮城県大和町立宮床中学校(上田浩明)



上越市立吉川小学校(江藤三)



柏崎市立荒浜小学校(城之内邦雄)



柏崎市立立山小学校(広野 功)



市川市立第五中学校(井上貴朗)



草加市立草加中学校(仁村 薫)



社会貢献活動特集

私たちが『サポート』します!

当会では社会貢献を目的とした様々な活動に取り組んでいます。なかでも「職場訪問」は財団法人野球体育博物館様の全面的なバックアップのもと、「夢・未来応援プロジェクト ブルペン」として新たにスタートし、8校84名の児童・生徒にプロ野球OBとのふれあいを体験していただくことができました。「プロ野球」に携わる職業について理解を深めてもらうとともに、「夢に向かってがんばる」ことの大切さを伝え、将来の職業について考えるうえでのきっかけ作りとなれば…と願っています。

また、昨年に引き続き「さいたま市障害者スポーツ教室」の実施協力を行い、野球教室の後は日本ティーボール協会の常務理事を務める種茂雅之さん(元東映)の提案で、ティーボールを体験して野球を親しむ一日を過ごしました。

そして6月に発生した岩手・宮城内陸地震の復興チャリティーとして宮城県・東北出身のプロ野球OBによる野球教室「がんばろう!栗原 栗駒球場で元気野球」に講師を派遣しました。復興を目指す宮城県栗原市の市民の皆さんと野球教室や老少野球を行いました。栗原市民の皆さんの明るく元気な姿には勇気をいただきました。一日も早い復旧と心身の痛みの回復をお祈りしています。

野球を教える、ということは技術を伝えるだけではありません。考え方に影響を与える。目標を定める。夢を再確認する。希望を見出す…。プロ野球OBとふれあうことで、何かを掴んでほしい。私たちはこれからもサポートを続けてまいります。

チャリティー野球教室「さいたま市障害者スポーツ教室」(種茂雅之、原口哲也)



チャリティー野球教室「がんばろう!栗原 栗駒球場で元気野球」(佐藤文彦、大久保美智男、遠藤一彦、佐々木信行、小野木孝、若生智男)



MOVIE



冬休みはみんなで「メジャー」を見に行こう!!

当会では、「劇場版MAJOR メジャー 友情の一球(ウィニングショット)」を推薦映画としています。野球離れが叫ばれる、昨今。多くの子どもたちに主人公「吾郎」が野球と向き合う姿を見て欲しい。野球の持つ力が、そして夢を叶えようと必死に頑張る「吾郎」の姿が大人をも魅了しています。現在、全国311館の劇場で公開中。年末年始はぜひご家族みんなで劇場へお越しください。野球映画の盛り上がりとともに幕を開ける2009年。当会もさらなる野球界の発展のため、2009年も野球と真っ向から向き合っていきます!

《劇場版あらすじ》

右投げ、右打ちの天才野球少年・吾郎は、転校先の名門リトルリーグに入団、新しい友達とともに全国大会を目指す。努力とチームワークで、困難を乗り越えて迎えた決勝戦。少年離れした力を持つ外国人選手を有する強豪チームが吾郎たちの前に立ちただかる!

負傷した右肩で投げることを禁止されていた吾郎は、自分のため、友のため、勝利のため、決断する。

「父さん、母さん、ゴメン。オレ、後悔したくないんだ。」

国民的野球コミックがついに映画化。

なぜ、吾郎はサウスポーになったのか?

誰も知らない感動のドラマが、ついに映画になって描かれます。

※詳細は同封の「MAJOR新聞」および右記公式HPをご覧ください。

劇場版

「MAJOR メジャー 友情の一球(ウィニングショット)」

原作: 満田拓也(「週刊少年サンデー」連載中)

監督: 加戸譽夫

脚本: 土屋理敬

キャラクターデザイン: 高見明男

音楽: 中川幸太郎

配給: 東宝

文部科学省選定(少年向き、家庭向き)

公式HP
major-movie.jp

当会公式サイトを全面リニューアルし、過去の会報誌『OBNEWS』（1年分）が閲覧できるようになりました。当会の活動を会報誌で振り返ってみてはいかがでしょうか。

また、『OBNEWS』も、全ページカラーとなり、野球振興普及への当会の取組みと、そこから生み出されたみなさんの笑顔をより分かりやすくお伝えすることができるようになりました。2009年も皆さんに親しまれる『OBNEWS』を目指してまいりますので、ご愛読のほど宜しくお願いします。

■ 各種講演会・野球教室

	日程	名称	会場	講師
10月	4日(土)	第1回多摩川ウォーキングフェスタ野球教室	大田区ガス橋緑地(東京都大田区)	内藤尚行、達川光男、大塚光二
	13日(月・祝)	第23回坂東市少年野球教室	坂東市岩井球場(茨城県坂東市)	豊田泰光、藤城和明、河村健一郎、佐藤謙治、大塚光二
	21日(火)	中部食料品問屋連盟60周年記念総会(講演会)	名古屋観光ホテル(愛知県名古屋市)	大沢啓二
	26日(日)	メディアアッティ少年野球教室	所沢航空公園野球場(埼玉県所沢市)	高橋直樹、安藤信二、大塚光二
11月	7・14・21・28日(金)	東京ベースボールスクール	神宮室内練習場(東京都新宿区)	江藤省三、高橋一三
	8日(土)	上高田運動施設少年少女野球教室	中野上高田運動施設野球場(東京都中野区)	内藤尚行、石毛宏典、大塚光二
		豊岡ライオンズクラブ45周年記念事業(野球教室)	こうのとりスタジアム(兵庫県豊岡市)	野田浩司、笠間雄二、南牟礼豊蔵、長池徳士
	11日(火)	トップアスリート派遣指導事業(野球教室)	啓明小学校(東京都中野区)	逸藤一彦
	13日(木)	トップアスリート派遣指導事業(野球教室)	長岡中学校(静岡県伊豆の国市)	池谷公二郎
12月	24日(祝)	ドリームカムトゥルー(野球教室)	太田市営球場(群馬県太田市)	小野和幸、四條 稔
	5・12・19(金)	東京ベースボールスクール	神宮室内練習場(東京都新宿区)	辻 恭彦、屋鋪 要
	6日(土)	2008年度プロ野球最優秀バッテリー賞表彰式(野球教室)	有明コロシアム	西崎幸広、橋本 清、屋鋪 要
	12日(金)	トップアスリート派遣指導事業(野球教室)	米丸小学校(石川県金沢市)	小松辰雄
	13日(土)	トップアスリート派遣指導事業(野球教室)	豊島小学校(大阪府豊中市)	小川 亨
	16日(火)	全日本中学校野球フォーラム(指導者講習会)	千葉県野球場(千葉県千葉市)	石毛宏典
		トップアスリート派遣指導事業(野球教室)	第四小学校(東京都東大和市)	巖田浩二

■ その他の活動

	日程	名称	会場	講師
10月	11日(土)	関西独立リーグ 神戸球団設立記念パーティー	神戸ポートピアホテル(兵庫県神戸市)	岡本伊三美、芝池博明
	24日(金)	BCリーグ(視察)	桃山野球場(富山県魚津市)	森 徹
	25日(土)	第20回全国専門学校軟式野球選手権大会(懇親会・開会式)	富山市民球場 他(富山県富山市)	森 徹、干場崇永
	31日(金)	第20回全国専門学校軟式野球選手権大会(閉会式)	富山市民球場(富山県富山市)	干場 崇永
11月	3日(月・祝)	「第16回全神戸軟式野球大会」	あじさいスタジアム北神戸(兵庫県神戸市)	芝池博明
	15日(土)	「新日本スポーツ連盟 第42回全国軟式野球大会」	スカイマークスタジアム(兵庫県神戸市)	芝池博明
	27日(木)	第9回九州地区日本プロ野球OBクラブチャリティゴルフ大会	麻生飯塚ゴルフ倶楽部(福岡県桂川町)	岡本伊三美、三浦政基、池永正明 約30名

■ 各種会議

	日程	名称	会場	講師
10月	27日(月)	第7回近畿ブロック会議	ホテル一栄(大阪府大阪市)	岡本伊三美、伊香輝男、和田 徹、小川 亨、山本重政、芝池博明、大門和彦、西川克弘、福岡 納、木村竹志、黒田 勉、本間 勝、一枝修平、中田良弘
	30日(木)	東京ベースボールスクール ミーティング	本部事務所(東京都千代田区)会議室	江藤省三、高橋一三、松岡 弘、屋鋪 要
11月	10日(月)	全日本野球会議技術指導委員会・指導育成部会	ジャパルベースボールセンター(東京都千代田区)	森 徹、土井 淳
	22日(水)	第2回常務理事会	ホテルボール麹町(東京都千代田区)	大沢啓二、森 徹、竹中萬治郎、佐々木信也、清野秀雄、岡本伊三美
	19日(水)	指導力向上委員会	本部事務局	江藤省三、堀場秀孝、小川 亨、斎田忠利
	26日(水)	全日本野球会議講師選考委員会	ホテルボール麹町(東京都千代田区)	森 徹、土井 淳、村上雅則
12月	3日(水)	第3回常務理事会 第2回理事会	全国町村会館(東京都千代田区)	大沢啓二ほか当会役員
	10日(水)	都道府県代表幹事会	グランドプリンスホテル高輪(クラウンルーム)	大沢啓二ほか当会役員、OB会員、賛助会員、関係者など
		第2回総会 平成20年度 感謝の集い	グランドプリンスホテル高輪(プリンスルーム)	

新入会員一覧 2008年9月以降入会

氏名	代表出身球団	ポジション
川村 一明	ヤクルト	投手
坂田 和隆	南海	投手
三澤 興一	巨人	投手
天野 浩一	広島	投手
矢作 晋	巨人	トレーナー

訃報 慎んでお悔やみ申し上げます

2008年8月以降

氏名	代表出身球団	逝去日	享年	生年
新田 道郎	近 鉄	2008年8月31日	75歳	1933年
北角 富士雄	中日	2008年9月16日	61歳	1947年
岩本 義行	東 映	2008年9月26日	96歳	1912年